

## 自転車利用環境改善事業の効果検証等について

### 1. 目的

本市では、令和2年7月に策定した「西宮市自転車利用環境改善計画」に基づき、自転車通行空間や自転車駐車場の整備などのハード対策に加え、自転車利用ルールの周知やマナー向上のため交通安全教育や各種啓発活動などのソフト対策に取り組んでいる。

自転車利用環境改善事業の1つとして、自転車交通量が多い幹線道路で自転車が通行可能な歩道を対象に、自転車利用者への注意喚起を目的とした自転車ピクトマーク（図1参照）の設置を計画的に進めているが、その効果を検証するとともに、コロナ禍における交通手段の変化を把握するため、市政モニター制度を活用してアンケート調査を実施した。



図1 自転車ピクトマークの設置例

### 2. アンケート調査概要

調査方法：市政モニター制度を利用

調査期間：令和3年11月18日～令和3年11月29日（令和3年度第3回調査）

調査モニター数：399名

有効回答数：302名

有効回答率：75.7%

※ 市政モニター制度の詳細については、以下の市ホームページを参照。

URL：<https://www.nishi.or.jp/shisei/koho/monitor/shiseimonitor.html>

※ 本資料に掲載しているアンケート調査結果は、要約版が以下の市ホームページで公開されているが、要約版に未掲載の調査結果やクロス集計、考察等を追加・加筆している。

URL：[https://www.nishi.or.jp/shisei/koho/monitor/shiseimonitor.files/202111\\_shiseimonitor\\_3.pdf](https://www.nishi.or.jp/shisei/koho/monitor/shiseimonitor.files/202111_shiseimonitor_3.pdf)

### 3. アンケート調査結果

#### ①自転車の利用頻度

・自転車を週1日以上利用している割合は47.1%であるのに対し、自転車を利用しない割合は37.4%となっている（図2参照）。

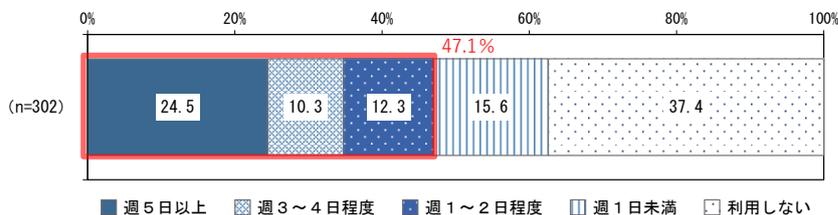


図2 自転車の利用頻度

#### ②コロナ禍での交通手段の変化

・新型コロナウイルス感染症の流行後（2020年以降）、通勤、通学、買い物などのお出かけの際に利用する交通手段の変化については、「鉄道から自転車に変えた」と回答した人の割合が4.6%、「バスから自転車に変えた」と回答した人の割合が9.9%、両方を回答した人の割合が1.6%となっており、コロナ禍で公共交通から自転車に変えた人は全体の約13%に上る（図3参照）。

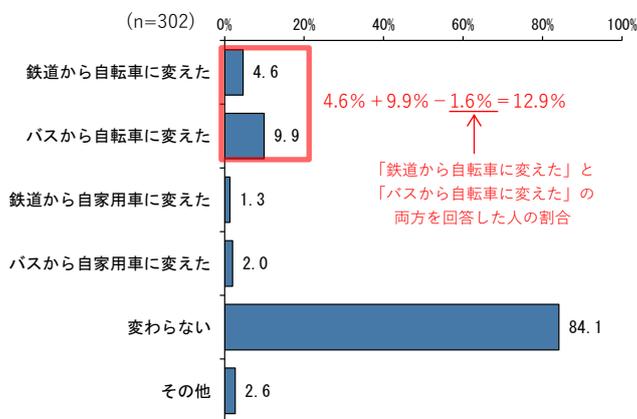


図3 コロナ禍での交通手段の変化（複数選択可）

#### ③自転車ピクトマークの認知度

・自転車ピクトマークについて、「実際に見たことがある」と回答した人の割合は45.4%、「実際に見たことはないが、設置されていることは知っている」と回答した人の割合は7.9%となっており、認知度（「実際に見たことがある」+「設置されていることは知っている」）は回答者の半数以上となっている（図4参照）。

・自転車の利用頻度別では、週3日以上利用している人において自転車ピクトマークの認知度が67.6%と高い結果となっている（図5参照）。

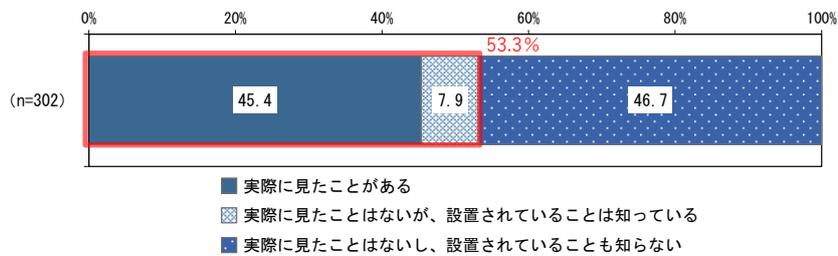


図 4 自転車ピクトマークの認知度

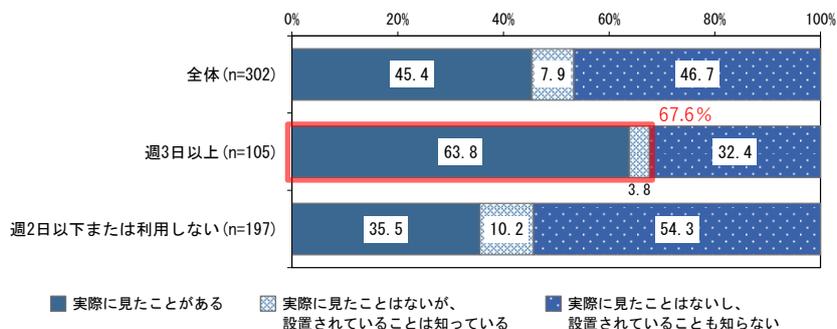


図 5 自転車の利用頻度 × 自転車ピクトマークの認知度 (クロス集計)

#### ④歩道通行時の自転車交通ルールの認知度

- ・自転車の歩道通行時の交通ルール（歩行者優先、車道寄りを徐行して通行等）について、「知っていた」と回答した人の割合は 67.9%となっている（図 6 参照）。
- ・自転車ピクトマークの認知度別では、自転車ピクトマークを「実際に見たことがある」と回答した人のうち、交通ルールを「知っていた」と回答した人の割合は 82.5%と高い結果となっている（図 7 参照）。

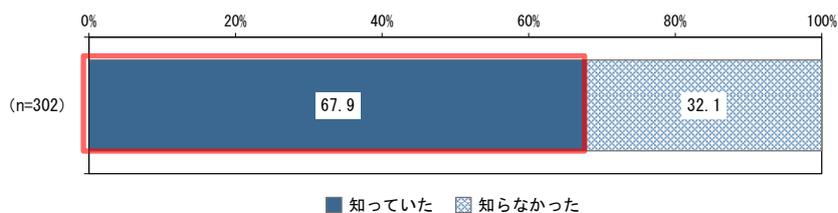


図 6 歩道通行時の自転車交通ルールの認知度

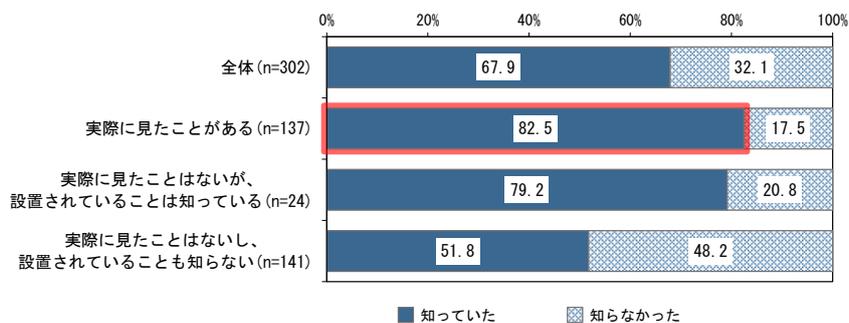


図 7 自転車ピクトマークの認知度 × 歩道通行時の自転車交通ルールの認知度 (クロス集計)

### ⑤歩道通行時の自転車交通ルールを知った機会

- ・自転車の歩道通行時の交通ルールを「知っていた」と回答した人のうち、同ルールを「ピクトマークをきっかけに知った」人は 16.1%、「市政ニュースの記事を見て知った」人は 13.2%に上る（図 8 参照）。

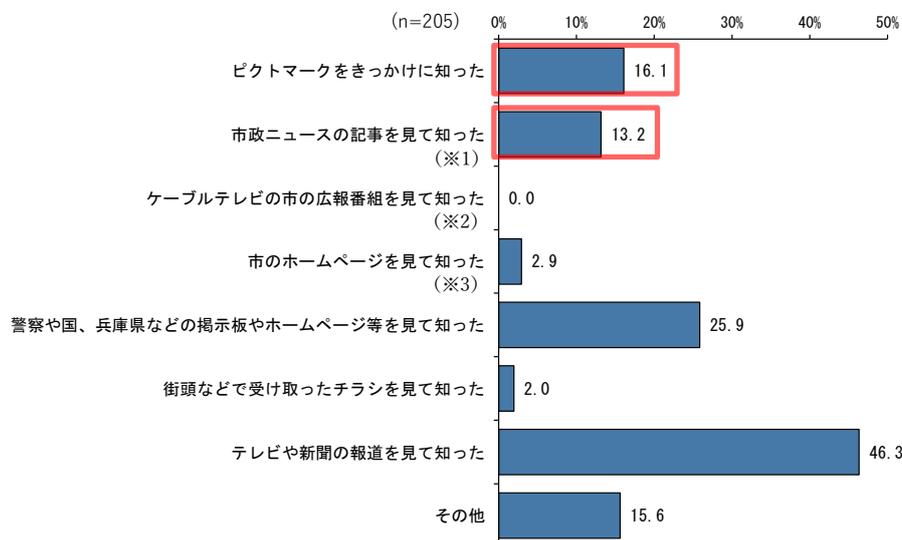


図 8 歩道通行時の交通ルールを知った機会（複数選択可）

※1 市政ニュース令和 3 年 9 月 25 日号の 1 面にて掲載（以下の市ホームページ参照）。

URL : <https://www.nishi.or.jp/shisei/koho/shiseinews/bk/h30-/shiseinewsweb2021.files/R03092501.pdf>

※2 市広報番組「FROMにしのみや」にて令和 2 年 10 月に放送（以下の外部サイト参照）。

URL : <https://www.youtube.com/watch?v=KoRJaiJROMw>

※3 以下の市ホームページに掲載。

URL : <https://www.nishi.or.jp/kurashi/anshin/kotsuanzen/kyoiku/kotsurule.html>

### ⑥自転車ピクトマーク設置による交通ルール遵守の向上効果

- ・自転車ピクトマークの設置による自転車利用者の交通ルール遵守の向上について、「効果があると思う」人が 22.5%、「どちらかといえば効果があると思う」人が 55.0%に上り、合計すると 77.5%の人が効果があると考えている（図 9 参照）。
- ・自転車の利用頻度別では、「効果があると思う」または「どちらかといえば効果があると思う」と回答した人の割合が最も高いのは「週 5 日以上」で 89.2%、次いで「週 3～4 日程度」で 83.9%、「週 1～2 日程度」で 78.4%となり、自転車の利用頻度が多いほど効果があると回答した人も多い傾向にある（図 10 参照）。

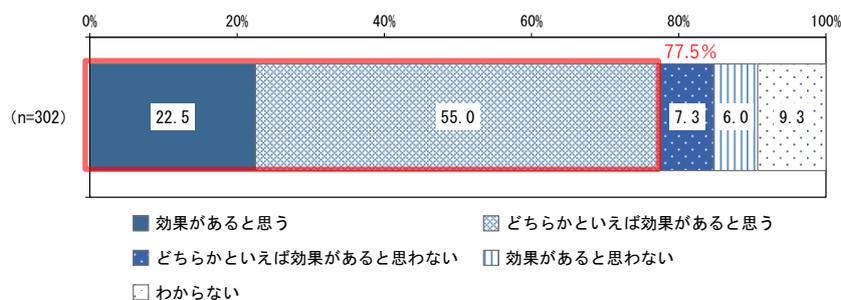


図9 自転車ピクトマーク設置による交通ルール遵守の向上効果

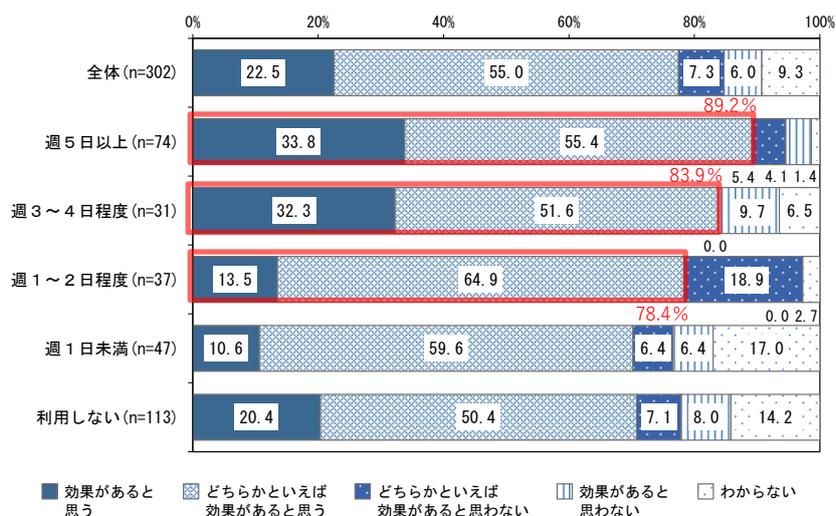


図10 自転車の利用頻度×自転車ピクトマーク設置による交通ルール遵守の向上効果（クロス集計）

#### 4. まとめ

アンケート調査結果を踏まえると、コロナ禍において、交通手段を公共交通から自転車に変えた人がおり、交通手段の中で自転車のニーズが相対的に高まってきていると考えられる。

また、自転車ピクトマーク設置による自転車利用者の交通ルール遵守の向上については、自転車の利用頻度が多い人ほど効果があると回答している傾向にあり、実際に自転車ピクトマークをきっかけに交通ルールを知った人もいることから、現在、進めている自転車利用環境改善事業は一定の事業効果が得られていると考える。

このため、自転車ピクトマークの設置等による利用環境の整備、及び交通ルールの広報などを一層推進し、交通ルールの認知度と遵守の向上を引き続き図っていく。

#### ■ お問い合わせ先 ■

西宮市 土木局 道路部 道路建設課（道路計画・調整担当）

TEL : 0798-35-3793